国語問題

一　次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

知識を得る手段はたくさんあります。本、テレビ、インターネットなどいろいろな方法で学べますが、①なぜ学校というしくみが、広く普及しているのでしょうか。

まず、先生から直接指導してもらい、質問できるということがあげられますが、英語や数学などの勉強以外に、規則正しい生活をするなかで、学校では学ぶべき大事なことがあります。

②それは、③社会でどう行動するか、他人とどうかかわっていくかの、基本的な知恵を身につけることです。人とのかかわりは、おもに学校で、同じ年ごろの友だちとのつきあいのなかで学んでいくことになります。同じ立場の友だちでも協力したり、説得したりいろんな人間関係が生まれます。

学校では秀才と言われていたのに、社会に出たらあまり成功しなかったという人はたくさんいます。勉強は得意でも、仕事はできないという人は、人と協力してなにかをするということが苦手な人が多いようです。

企業など、組織のなかで働く人はもちろん、弁護士や医者、会計士など、資格を持って［A］のペースで仕事ができそうな専門職でも、いい仕事や大きい仕事をするためには、チームを組んで他人と協力することが必要になります。

（　Ⅰ　）、チームで働くための知恵をつけるにはどうしたらいいのでしょうか。

おすすめは、チームで勝負を競うスポーツを体験することです。

チームでするスポーツは、親しくなくても上手な仲間と組まなければ勝てない、チームが勝つためには自分が与えられた役割をしっかりと果たす、ひとりだけ目立とうと個人プレーをしてはいけないなど、社会で仕事をするうえで役に立つことをたくさん学ぶことができます。そのため大企業でも体育会系の活動をしてきた学生を好んでとる傾向があります。

若いうちは、できるだけチームで行うスポーツを楽しみましょう。全国大会に出るような、強いチームや、人気のある競技でなくてもかまいません。（　Ⅱ　）、あまりに勝つことだけをめざすチームより、体を動かしながら、友だちといっしょに行動することを楽しむ、ゆとりのあるスポーツのほうがおすすめです。

スポーツだけではなく、ボーイスカウト、ガールスカウトなど、地域の青少年団体に入るのも、人とのかかわりを学ぶ上で役立ちますし、学校で生徒会の活動やクラブの幹事などを引き受けるのも、いい経験になります。

問一　――線部①「なぜ学校というしくみが、広く普及しているのでしょうか」とあるが、学校で学ぶ大切なことを本文中から七字で抜き出しなさい。

問二　――線部②「それ」が指し示す内容を本文中から十字以内で抜き出しなさい。

問三　――線部③「社会でどう行動するか」とあるが、大人になって社会で求められることを本文中から十六字で抜き出しなさい。（句読点も字数にふくむ。）

問四　［A］には――線部「組織」の反対の意味の熟語が入る。本文中から探して抜き出しなさい。

問五　（　Ⅰ　）・（　Ⅱ　）に当てはまる言葉を次から選び、記号で答えなさい。

ア　では　　イ　しかし　　ウ　また　　エ　もし　　オ　むしろ

問六　次の中から、作者の意見として正しいものを一つ選び、記号で答えなさい。

ア　チームで働くための知恵をつけるのは、チームで勝負を競うスポーツだけである。

イ　弁護士や医者、会計士などは、いい仕事をするためには資格を持たなければならない。

ウ　チームプレーのスポーツの勝ち負けは、上手な仲間がいるかいないかで決まる。

エ　学校で秀才と呼ばれている人は、大人になって社会に出ても必ず成功している。

オ　いい仕事をするためには、一人で過ごすのではなく様々な人とかかわることが大切である。

解答欄

一

問一

問二

問三

問四

問五

Ⅰ

Ⅱ

問六

氏名